

ノイエスだより

ノイエス朝日(朝日印刷工業株式会社)
 電話 027・2555・3434
 FAX 027・2555・3435
 前橋市元総社町六七番地

梅雨真っ只中、食欲もなくなり身体もだるくなります。
 元気をだそうと紫蘇ジュースを飲んだり、せめて食生活をしっかりと
 なくては・・・と工夫をして口当たりのよいメニューを考えてみたり
 はしますが食材選びもこの時期は神経を使います。

地産地消と顔の見える食材をなるべく使い賞味期限、消費期限を気に
 しながら冷蔵庫の中身をチェック。農林水産省の食品の期限表示を見
 てみると「賞味期限」は、美味しく食べる事が出来る期限でこの期
 限を過ぎても、すぐ食べられないということではないとの事。「消費期
 限」は、期限を過ぎたら食べない方が良く、定義としては定められた
 方法により保存した場合において、腐敗など品質の劣化に伴い安全性
 を欠くこととなるおそれがないと認められた期限を示す年月日という
 とあります。「ははあ」と並んでいる食品の新しいものを選ぶ習慣があ
 りました。

先日、スーパーで買物をしていると小学生の男の子が一人食肉のコ
 ーナーでパックの肉を持っていたのは離し、また違うものを見つくり見
 たらカゴに入れていました。月末になると買い控え、月初めになると溢
 れるほどの食材が入ったカゴを持った人でレジの前は行列が出来ます
 また、最近では、ほとんど買物に出かけることはしないで通販で食材
 を購入している人も増えていきます。前橋では大手の食材や日用品売場
 の閉鎖で特に高齢者の人の買物が不便になってきます。一つの薬局の
 閉鎖で日用品を購入するのが不便になったと両親も嘆いていました。
 これからはますます不都合な生活空間になっていくようです。

私が育った桐生は不思議と小さな個性のある店が多く、特に私が子
 供だった頃は「八百屋」「魚屋」「肉屋」「豆腐屋」「パン屋」「薬屋」「電
 気屋」「小児科・内科」や「歯科医院」「整形外科」などが歩いて行け
 る生活範囲に全てありました。刺身はあの魚屋、切り身はあの店、味
 噌などは八百屋に大きな樽が並び一キロというと小母さんがしやもじ
 で山型に盛り上げ、醤油といえば一升瓶を持って行って大きな樽の栓
 から注ぎ入れてくれたものです。まさしく「エコ生活」です。

今の時代には夢のような生活空間です。それで商売も成り立っていた
 のですから・・・不思議なものです。格差はあったものの選択範囲も
 狭く、誰もがそれなりに幸せな時代だったのかも知れません。

最近、知人数人から「桐生が面白い」と言われ、何度も足を運んでい

るようです。桐生の街を自転車で走ってみると確かに、三
 十年も四十年もそれ以上ほとんど変わっていない街並みに
 魅力があるのはよくわかります。また、これからはますます
 その魅力は街づくりに重要な要素になっていくことでし
 よう。街づくりは、新しいものが乱立してくる所からは生
 まれず、そこに生活する人々が作り出していくものですか
 ら・・・。桐生祭りも一カ月後になります。静かな街に生
 きる人々の情熱と気風の良さを見にいられるのも夏を楽し
 む一つかも知れません。是非、お出かけ下さい。
 (武藤)

ノイエス朝日のご案内

第8回 ノイエス展 (企画)

七月十日(土)～十八日(日)

午前十時～午後五時三十分(最終日は午後五時終了)

第22回 呑石書法会展 (貸し画廊)

七月三十日(金)～八月一日(日)

午前十時～午後六時(最終日は午後五時終了)

斉藤健司作品展 | 65年目の夏 (企画)

八月六日(金)～十六日(月)

午前十時～午後五時三十分(最終日は午後五時終了)

北詰眞弓展 (企画)

八月二十一日(土)～二十九日(日)

午前十時～午後五時三十分(最終日は午後五時終了)

*ノイエス朝日は、展覧会期中以外は休廊しています。

なお、ノイエス(ギャラリー)の夏期休暇は七月二十四
 日(土)～二十八日(水)です。

展覧会関係のお問合せにつきましては、展覧会会期中にお
 願いいたします。

県内外の展覧会案内

金井訓志展 七月十四日(水)～二十日(火)

高崎高島屋 五階アートギャラリー
 TEL 027・3330・3956

第9回 まつしろ 現代美術フェスティバル

七月四日(日)～十九日(月・祝)

松代藩文武学校・旧樋口家住宅・象山地下壕にて
 現代美術の持つメッセージを活かしつつ、第二世
 界大戦で遺された第一級の戦争遺跡、松代大本営
 象山地下壕をもつ長野市松代町にて展覧会を毎年
 継続開催。まつしろから平和のメッセージを世界
 に発信します。文武学校入館料二〇〇円
 群馬から白川昌生氏、木暮伸也氏が参加。
 時間、その他詳細につきましては、直接お問合せ
 下さい。TEL 026・238・4144

新刊のご案内

「群馬学とは」 手島 仁 著 定価一八〇〇円
 *ノイエス朝日で販売しております。

ノイエス朝日のティータイム

簡単なハーブティー レシピ
 レモン(国産)4分の一個 蜂蜜大匙2～3杯
 乾燥ハーブ レモングラス、ローズヒップ、
 マロウ、ミント少々など

愛用カップにレモンを絞ります。そこに蜂蜜を入れます。
 ポットに乾燥ハーブを全部入れ熱湯を注ぎます。

四～五分してからカップにハーブティーを茶漉しで注ぎ
 入れ、スプーンで混ぜれば出来上がり。

マロウを使うと美しい薄紅色のハーブティーを楽しめます。
 蜂蜜のビタミン、ミネラル、カルシウム、鉄、カリウム、
 レモンのビタミンCでリラックスと栄養を・・・。

